

大宮駅周辺地域戦略ビジョンシンポジウム2022

東日本の中枢都市 大宮の可能性と未来への挑戦

令和4年7月21日（木）

市長定例記者会見

東日本の中核都市 大宮

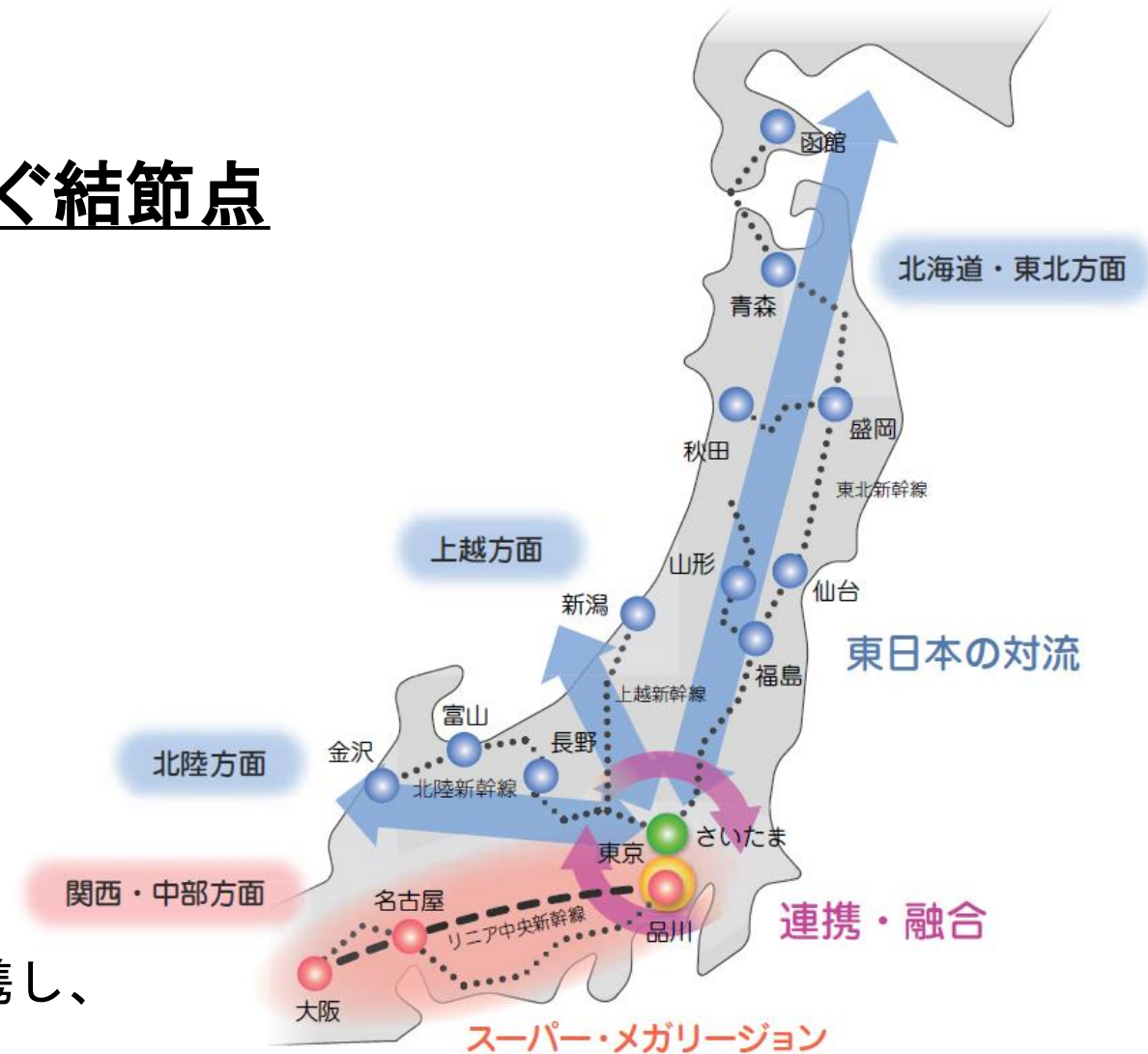
■東日本各地のヒト・モノ・情報を繋ぐ結節点

東北・北陸・上越など新幹線6路線を始め、JR各線や私鉄が結節する**東日本の要衝**。

東日本各地のヒト・モノ・情報が
大宮を介して相互に交流し、
イノベーションの創出を誘発する拠点として期待。

■首都圏機能のバックアップ拠点

首都直下地震の発災時には
国の機関も多く集積するさいたま新都心周辺と連携し、
バックアップ拠点としての役割が期待。



広域的に見たさいたま市の役割のイメージ
出典：総合振興計画基本計画（令和3年度～令和12年度）

大宮のまちづくり

大宮駅周辺地域戦略ビジョンに基づき、市街地再開発・公共施設再編・街路整備事業といった都市開発を推進中。

大宮駅周辺地域が目指す
3つの将来像

東日本の顔となるまち

さいたま市の「顔」として誇りに思える

東日本の交流拠点都市

世界で存在感を発揮できる「大宮らしさ」の醸成



大宮駅グランドセントラルステーション化構想



桜木駐車場用地活用事業

おもてなし、あふれるまち

大宮を訪れる人、働く人、住む人も楽しめる

土地利用や都市活動との連携などもふまえた「おもてなし」の展開

まちの交流の場としての都市デザイン

氷川の杜、^{つな}継ぐまち

豊かな都市生活を守り、育て、継承していく

受けつがれる自然と新たな技術の調和

大宮固有の歴史や文化の活用

都市環境や生活環境の総合的な向上



大宮駅東口大門町2丁目中地区市街地再開発事業
(大宮門街として令和4年春開業)

画像提供：大宮駅東口大門町2丁目中地区市街地再開発組合



大宮駅西口第3-A・D地区市街地再開発事業

今回の取組み

取組み①

大宮の可能性と未来を
企業の皆様に向けて発信する。

取組み②

大宮における
最新の開発動向/トレンドを
共有する。

取組み③

大宮の価値を
さらに高めるために
ブランディングの観点から
議論を深める。

大宮駅周辺地域戦略ビジョンシンポジウム2022

東日本の中枢都市
大宮の可能性と未来への挑戦

概要・プログラム

- 日 程：令和4年8月3日（水）15時00分～17時30分
- 会場：ベルヴィ大宮サンパレス／GLANZ 3階ストーリア（さいたま市大宮区仲町1-123）

プログラム第1部 15:00～16:05

東日本の中枢都市 大宮の可能性と未来への挑戦

基調講演

登壇者： さいたま市長 清水 勇人

パネルディスカッション

登壇者： 株式会社帝国データバンク 上西 伴浩 氏
シービーアールイー株式会社 岩間 有史 氏
アーバンデザインセンター大宮 藤村 龍至 氏

プログラム第2部 16:05～17:00

ゲスト講演

“勝てる”コンセプトで、選ばれる街をつくる

登壇者： 有限会社柴田陽子事務所
代表取締役 柴田 陽子 氏

プログラム第3部 17:00～17:30

フリーセッション

プログラム **第1部**
15:00~16:05 (休憩含む)

東日本の中枢都市 大宮の可能性と未来への挑戦

さいたま市長からの基調講演に加えて、企業情報や不動産情報、まちづくりの最新トレンドについて、それぞれの専門家によるパネルディスカッションにより大宮の「可能性」と「未来」について議論します。

基調講演 (15分間)



さいたま市長 清水 勇人



パネルディスカッション (45分間)



上西 伴浩
株式会社帝国データバンク
情報統括部
部長



岩間 有史
シービーアールイー
株式会社
リサーチ ディレクター



藤村 龍至
アーバンデザインセンター大宮
副センター長
東京藝術大学准教授
RFA主宰

プログラム第2部

16:05～17:00（休憩含む）

ゲスト講演

“勝てる”コンセプトで、 選ばれる街をつくる



shibajimu

柴田 陽子

有限会社柴田陽子事務所 代表取締役

日本を代表するブランドプロデューサーである柴田陽子様に、都市の価値を高めていくことの大切さとその魅力をより多くの人に伝えていくことの重要性などについて、大宮の「可能性」と「未来」をキーワードにご講演いただきます。



参加方法について

プログラム **第3部**
17:00～17:30

フリーセッション

さいたま市長をはじめとした登壇者の方々と、
シンポジウムにご来場いただきました企業のみなさまとのフリーセッション。

- ◆ **名刺交換会**
 - ◆ **懇談の時間**
 - ◆ **当日の議論の共有/情報交換** など
-

参加方法について

- 対象：首都圏に事業所を有する企業の皆様
- 定員：80名（各社2名まで）
※応募者多数の場合は事務局にて調整します
- 参加方法：事前申込制です。下記の「ウェブページ」をご覧ください。
- 取材：第3部を除き取材が可能です。下記の「ウェブページ」をご覧ください。
- 申込期間：7月29日（金）午前12：00まで

【シンポジウム特設ウェブページのご案内】

参加・取材申込方法等は下記のURLまたは右記の2次元コードからご覧ください。

URL：<https://www.city.saitama.jp/001/010/015/004/007/003/001/p090157.html>



2次元コード

- ・シンポジウムの様子は、YouTubeでのアーカイブ配信を予定しています。（ライブ配信はありません。）
- ・新型コロナウイルス感染症の状況等によっては、プログラムの内容や会場定員が変更になる場合があります。